授業科目	が論(B クラス)				単位		2		
履修	選択	関連資格	管理栄養士 栄教一種免			ナンバリン	′ グ	NT21703J	
開講年次	開講年次 3		開講時期 後期 該当DP DP1-1 DP1-2		DP1-2 DP2	DP2-1 DP3-1 DP4-1 DP4-2 DP5-1			
担当教員	手嶋 英津子		•						
授業概要	栄養教育に必要な基 養教育との関連性に			うで解説す <i>。</i>	る。また、人	の食行動	を科学的な	視点から角	翼説し、栄
1. 人の食行動を科学的に考察するとともに、行動科学と栄養教育の関連性を理解し、説明できる。 学生が達成すべき 2. カウンセリングと栄養教育の関連性について理解し、栄養教育に用いることができる。 行動目標 3. カウンセリングの基本技法を説明でき、カウンセリングマインドを持つことの重要性を理解できる。									
			達成度	評価	3v. + / =				
評価と評価割合/ 評価方法		試験	小テスト	レポート	発表(ロ 頭、プレ ゼンテ ーショ ン)	レポート 外の提 出物	その他	合計	備考
総合評価割合		70	0	0	20	10	0	100	
知識•理解 (DP1-1)						5		5	
知識•理解 (DP1-2)		30						30	
知識•理解 (DP1-3)									
知識•理解 (DP1-4)					_				
思考•判断 (DP2-1)		40			5			45	
思考•判断 (DP2-2)					5			5	
関心·意欲 (DP3-1)					5			5	
関心·意欲 (DP3-2) 態度(DP4-1)						5		5	
態度(DP4-2)					5			5	
態度 (DP4-3)									
技能·表現 (DP5-1)					5			5	
技能·表現 (DP5-2)									
技能·表現 (DP5-3)									
		;	具体的な達	成の目安					
1. (本 t t t t t t t t t t t t t t t t t t	理想的レベル 標準的なレベル 標準的なレベル 標準的なレベル 標準的なレベル 1 から3の全てを達成し、知識としてより具体的 1. 人の食行動を科学的に考察するとともに、行動科学と栄養					<u> ~ 1 ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ </u>			
に明確に説明できる。 な内容が身について	ら3の全てを達成し、 。さらに、カウンセリン いる。修得したカウン 応用し、食行動の変名	グの技術にて セリングの知	Oいて高度 識・技術	教育の関 2. カウン 3. カウン	連性を理解 セリングと	罕できる。 栄養教育 <i>の</i> 基本技法を)関連性につ :説明でき、	ついて理解	できる。
			授業	計画					
進行 テーマ・請	進行 テーマ・講義内容			授業の運営方法 学習課題		(予習•復習)		予習·復 習時間 (分)	

		T		1
	テーマ:栄養カウンセリングの概要	講義	予習∶テーマを予習し、まとめ	30
1	栄養カウンセリングの目的や、栄養教育における栄養		る。 	30
	カウンセリングの位置づけについて解説する。		│ 復習:テーマを復習し、まとめ │ る。	
	テーマ: 栄養カウンセリングにおける態度と倫理	講義	予習:テーマを予習し、まとめ	30
	栄養カウンセリングを行ううえでの態度と倫理を解説		る。	30
2	する。		復習:テーマを復習し、まとめ	
			る。	
	テーマ:栄養カウンセリングの基本的技法(1)	講義·演習	予習:テーマを予習し、まとめ	30
	栄養カウンセリングの基本的技法について解説する。		る。	30
3			復習:テーマを復習し、まとめ	
			る。	
	テーマ:栄養カウンセリングの基本的技法(2)	講義·演習	予習:テーマを予習し、まとめ	30
_	栄養カウンセリングの基本的技法を用いた体験を通し		る。	30
4	て、スキルを習得する。		復習:テーマを復習し、まとめ	
			る。	
	テーマ:行動変容の基本的概念	講義	予習:テーマを予習し、まとめ	30
	カウンセリング理論と行動変容の基本的概念につい		る。	30
5	て解説する。		復習:テーマを復習し、まとめ	
			る。	
	テーマ:行動変容に必要なおもな技法	講義·演習	予習:テーマを予習し、まとめ	30
	行動変容に必要なおもな技法と活用方法について解		る。	30
6	説する。		復習:テーマを復習し、まとめ	
			る。	
	テーマ: 栄養カウンセリングの実際(1)	講義·演習	予習:テーマを予習し、まとめ	30
_	栄養カウンセリングにふさわしい環境、身だしなみや、		る。	30
7	栄養カウンセリングの流れについて解説する。		復習:テーマを復習し、まとめ	
			る。	
	テーマ: 栄養カウンセリングの実際(2)	講義·演習	予習:テーマを予習し、まとめ	30
0	行動変容の準備性に応じた栄養カウンセリングにつ		る。	30
8	いて検討し、グループでロールプレイングを実施する。		復習:テーマを復習し、まとめ	
			る。	
	テーマ:ライフステージ別栄養カウンセリング(1)	講義	予習:テーマを予習し、まとめ	30
9	ライフステージ別の栄養カウンセリングのポイントにつ		る。	30
9	いて解説する。		復習:テーマを復習し、まとめ	
			る。	
	テーマ:ライフステージ別栄養カウンセリング(2)	演習	予習:プレゼンテーションの準	30
	ライフステージ別の事例から、カウンセリング計画を立		備	30
10	案する。		復習:実際の栄養教育を想定	
			し、逐語録を活用して栄養教	
			育の実際を理解する。	
	テーマ:ライフステージ別栄養カウンセリング(3)	演習	予習:プレゼンテーションの準	30
	立案したカウンセリング計画について、ロールプレイン		備	30
11	グによる発表を実施する。		復習∶実際の栄養教育を想定	
			し、逐語録を活用して栄養教	
			育の実際を理解する。	
	テーマ: 臨床の場における栄養カウンセリング	講義•演習	予習:テーマを予習し、まとめ	30
12	臨床の場における栄養カウンセリングの特徴につい		る。 	60
	て解説する。		復習:テーマを復習し、まとめ	
			る。	
	テーマ:グループカウンセリングを用いた栄養カウンセ	講義•演習	予習:テーマを予習し、まとめ	30
13	リング		る。 	60
	グループカウンセリングの特徴を解説する。		復習:テーマを復習し、まとめ	
			る。	

14		さめ、試験 ンセリング論の重点事項について解説し、試 する。	講義∙試験	予習:テーマを予習し、まとめる。 復習:テーマを復習し、まとめる。	30 60		
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
理解に必要ない。		栄養教育では、「対象者の心理面を大切にす 施するには、人の複雑な生命活動・行動様式 ウンセリングスキルを身につけることを必要る	け・ 精神活動を理解し、				
テキスト		栄養カウンセリング論(化学同人) 					
必要に応じて、資料を配付する。 参考図書・教材/ データベース・雑誌 等の紹介							
授業以タ 方法・受 メッセージ	講生への		リングは実践活動の場における基本的なコミュニケーションスキルを学ぶものです。特に学生の 栄養教育の対象者の心理面を大切にするという視点を持つことが必要になります。				

	試験およびプレゼンテーションについては、授業の中で指示する。
達成度評価に関するコメント	